



Vol. 22

# 私は「自動運転レベル1・ユーザー」!

(株)交文社 代表取締役社長/自動車ジャーナリスト 小林 英世

ACC (アダプティブ・クルーズ・コントロール/定速走行・車間距離制御装置)とレーンキープが装備されている車を自動運転の技術の分類

で言うとレベル1に分類される。と、ここ1年位で、そのようなことになった。

レベル1の車のユーザー歴は2007年からであるから11年目になる。今の車は2台目で、同じレベル1の分類でもその性能の進歩は隔世とは言わないまでも大きなものがあり、使いやすく(時に使いにくく)なったり、ユーザーインターフェイスの感触、考え方が変わったと感じることもある。

また、ユーザーには分からない技術の部分では、何世代もの進歩があると聞いている。

ACCの追随性が良くなったのはいいが、前の車が乱暴な運転をするとその影響が伝わり本意な乗り心地を強いられることもある。混雑しているときは、前が見えにくく、排気ガスという難点はあるものの、トラックやバスなどの大型車の後ろを追随すると、加減速がゆっくりし、割り込まれることも少なくのんびりと走れる。

前回にも書いたが、交通量の多い高速道路は白線が消えている部分も多く、レーンキープに頼りっぱなしは危険である。急な強い横風や高速での急な(300R以下)カーブではレーンを外れる危険がある。前を走る手動運転のスポーツカーがカーブをきれいに抜けていくのに引張られるようにACC、レーンキープで

漫然と追隨していると冷や汗をかくことになりかねない。

予防安全のための装置と言っても、漫然と油断をしていることは崖っぷちをよそ見をしながら走るのと同じくらい危険な行為であると認識してほしい。故障はしていなくても、装置の誤認識は状況によって発生し、その兆候や警告を見逃さないことは重要である。

本紙の会員研修会の記事で紹介されているように、自動運転の機能の安全性確認のために車検の機会を利用することが検討されている。その背景には、現在販売されている新車乗用車等の7割近くに自動ブレーキが装着され、2020年には保有の3割超になる見込みと国土交通省の村井課長補佐は言っている。

その時代、3割のユーザーはレベル1なりレベル2の技術の車を運転しているわけだが、運転支援技術が増え、高度化するほど、これまでの車とはある面別物になり、また運転者もそれなりに変わってくる。

心配するほどのこともないのかもしれないが、これまでとは違った感覚で自動車を利用するユーザーが登場するかもしれないとの思いがあり、手動運転車とそのユーザーとの共存の時代がしばらく続くことになる。道路を利用するユーザー同士、車の特性、ユーザーの感覚が多少違って、穏やかに快適に、柔軟に、時代の変化を楽しんでほしいと思っている。



※ 小林氏の連載は今号で終了させていただくこととなりました。次号からは、ジャーナリストで俳モビリティ総研代表の佃義夫氏に連載いただきます。

## 日本自動車会議所会員(平成30年3月10日現在)=団体会員88、順不同=

- |                       |                         |                        |                   |
|-----------------------|-------------------------|------------------------|-------------------|
| 一般社団法人 日本自動車工業会       | 公益社団法人 全国通運連盟           | 一般社団法人 日本陸送協会          | 一般社団法人 宮城県自動車会議所  |
| 一般社団法人 日本自動車部品工業会     | 公益社団法人 日本バス協会           | 一般社団法人 日本二輪車普及安全協会     | 一般財団法人 秋田県全自動車協会  |
| 一般社団法人 日本自動車車体工業会     | 一般社団法人 全国ハイヤー・タクシー連合会   | 一般財団法人 日本自動車研究所        | 山形県自動車団体連合会       |
| 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会     | 一般社団法人 全国自家用自動車協会       | 一般社団法人 日本自動車機器器具工業会    | 一般財団法人 福島県自動車会議所  |
| 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会   | 一般社団法人 日本損害保険協会         | 一般財団法人 日本自動車査定協会       | 東京都自動車会議所         |
| いすゞ自動車販売店協会           | 石油連盟                    | 一般財団法人 全日本交通安全協会       | 一般社団法人 神奈川県自動車会議所 |
| トヨタ自動車販売店協会           | 一般社団法人 全日本指定自動車教習所協会連合会 | 公益財団法人 日本自動車教育振興財団     | 一般社団法人 静岡県自動車会議所  |
| 日産自動車販売協会             | 一般社団法人 全国自動車標協協議会       | 一般社団法人 日本鉄リサイクル工業会     | 一般社団法人 愛知県自動車会議所  |
| U D トラック販売協会          | 一般財団法人 自動車検査登録情報協会      | 全日本自動車部品卸商協同組合         | 一般社団法人 岐阜県自動車会議所  |
| 日野自動車販売店協会            | 一般社団法人 全国レンタカー協会        | 特定非営利活動法人 ITS Japan    | 一般社団法人 三重県自動車会議所  |
| 三菱自動車販売協会             | 一般社団法人 日本自動車リース協会連合会    | 公益社団法人 自動車技術会          | 一般社団法人 富山県自動車会議所  |
| 三菱ふそうトラック・バス販売協会      | 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 | 公益財団法人 自動車リサイクル促進センター  | 一般社団法人 石川県自動車会議所  |
| 全国スバル自動車販売協会          | 一般社団法人 自動車公正取引協議会       | 一般社団法人 自動車再資源化協力機構     | 一般社団法人 福井県自動車会議所  |
| ダイハツ自動車販売協会           | 全国自動車検査登録印紙捌売人協議会       | 一般社団法人 日本ガス協会          | 一般社団法人 大阪自動車会議所   |
| 全国マツダ販売店協会            | 一般財団法人 関東陸運振興センター       | 一般社団法人 日本自動車運行管理協会     | 一般社団法人 徳島県自動車会議所  |
| スズキ自動車販売店協会           | 一般社団法人 東京都トラック協会        | 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会 | 一般社団法人 香川県自動車会議所  |
| ホンダ自動車販売店協会           | 一般社団法人 神奈川県トラック協会       | 一般社団法人 自動車用品小売業協会      | 愛媛県自動車会議所         |
| 一般社団法人 全国軽自動車協会連合会    | 一般社団法人 日本道路建設業協会        | 一般社団法人 日本オートオークション協議会  | 一般社団法人 徳島県自動車会議所  |
| 日本自動車輸入組合             | 一般社団法人 日本ゴム工業会          | 日本中古車輸出業協同組合           | 一般社団法人 香川県自動車会議所  |
| 一般社団法人 日本中古自動車販売協会連合会 | 一般社団法人 日本塗料工業会          | 全国オートバイ協同組合連合会         | 愛媛県自動車会議所         |
| 一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会  | 板硝子協会                   | 日中投資促進機構               | 一般財団法人 大分県自動車会議所  |
| 一般社団法人 日本自動車機械工具協会    | 日本自動車車体整備協同組合連合会        | 一般社団法人 青森県自動車団体連合会     |                   |
| 公益社団法人 全日本トラック協会      | 一般社団法人 日本交通科学学会         | 一般社団法人 若手県自動車会議所       |                   |

(ほかに企業会員77、推薦会員6)